

## 地域の防犯6 「安全・安心まちづくり推進要綱」

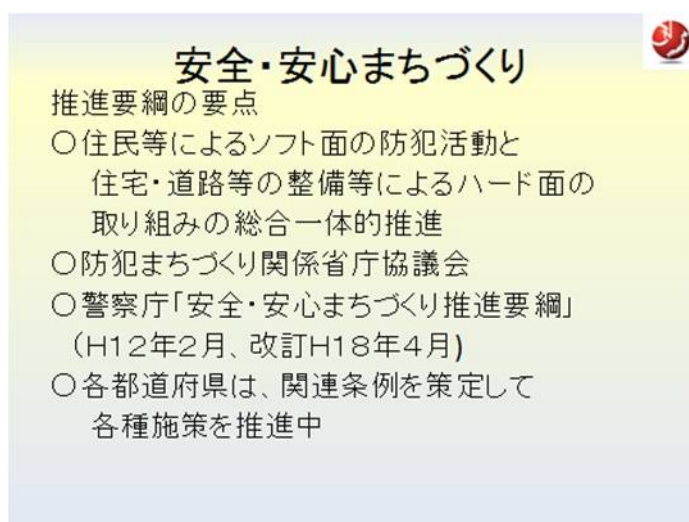
第6回講座の説明事項はスライドの通りです。警察庁が示した「安全・安心まちづくり推進要綱」を具体的に説明致したいと思います。本要綱が各地方自治体が策定した所謂「安全・安心条例」策定の契機となったものです。



**第六回講座の内容**  
**第一部:地域の防犯**

- 1 安全・安心まちづくり推進要綱
- 2 指針の種類
- 3 まちづくりの基本的な手法
- 4 市街地類型別の対応
- 5 道路等における防犯指針
- 6 通学路における防犯指針
- 7 住宅等における防犯指針


警察庁が平成12年に発出した「安全・安心推進要綱の要点」はスライドにお示ししている通りであります。ソフト面の活動とハード面の整備による総合体的な推進を強調しております。ソフト或いはハードのみに偏らない活動が重要ですね。今般の東日本大震災の教訓でもソフト・ハード両面の一体的施策推進が強調されていますが、同じですね。



**安全・安心まちづくり**  
**推進要綱の要点**

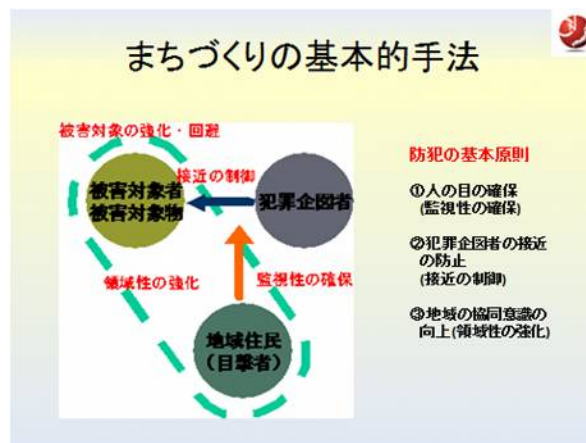
- 住民等によるソフト面の防犯活動と  
住宅・道路等の整備等によるハード面の  
取り組みの総合体的推進
- 防犯まちづくり関係省庁協議会
- 警察庁「安全・安心まちづくり推進要綱」  
(H12年2月、改訂H18年4月)
- 各都道府県は、関連条例を策定して  
各種施策を推進中

防犯の3基本原則が①人の目の確保 ②犯罪企図者の接近の防止 ③地域の協同意識の向上であると云われます。この基本原則に基づいての各種施策が推進されます。それが街づくりの基本的手法です。

安全・安心まちづくり条例に基づく防犯環境指針 

- 1 学校等及び通学路等における児童等の安全確保
- 2 犯罪の防止に配慮した道路等の構造、設置等指針
- 3 犯罪の防止に配慮した住宅の構造、設備等
- 4 深夜営業施設における犯罪の防止に配慮した構造、設備等
- 5 大規模小売店舗等における犯罪の防止に配慮した構造、設備等

この基本原則や手法を適用すべき街にも様々なタイプがあり、そのタイプの特性によって3原則の適用方法が異なります。その概要はスライドの通りです。成程と納得して頂けるでしょうか？



道路や公園の整備における対策の一例をスライドに示しております。

## 市街地類型別の対応



類型	対応例（類型別の特徴に応ずる対応）
街中商住混在地区	○商店街の活性化による照明と人の目の確保 ○沿道のブロック塀の改善による見通しの確保
密集市街地	○建物の共同化、壁面後退に伴う道路の見通しの確保 ○ブロック塀等の改善等による犯罪企図者の接近の制御
都市開発事業予定地区	○設計段階から防犯に留意 ○新住民によるコミュニティの早急な形成
郊外住宅地区	○住民参加による公園等の緑化・清掃等の取組 ○門燈や玄関灯の点灯による夜間照明の確保
大規模住宅団地を含む地区	○団地内オープンスペースの見通しの確保 ○防犯カメラの設置による人の目の確保

児童生徒の通学路の安全確保における着眼点はスライドに示してある通りです。

- ①不審者等の情報が速やかに共有される体制整備
- ②子供等の危険防止等のための避難施設の体制整備
- ③照明の確保
- ④見通しの確保や歩車道の分離
- ⑤見廻り活動や声掛け運動或いは危険個所の点検などが必要です。

## 道路等の整備



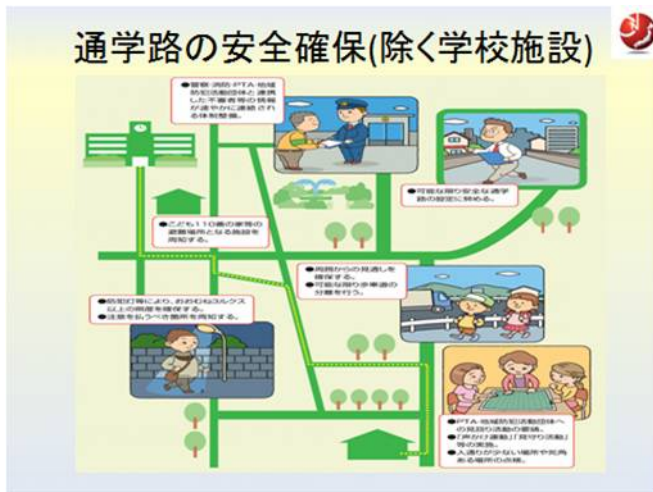
- ひったくりや置き引き、車上狙いなどの犯罪防止
- 道路、駐車場及び駐輪場、公園等の対策推進

区分	対策の一例
道路	・車道と歩道分離による見通しと照度の確保 ・防犯に留意した街路灯 ・地域住民による門灯点灯運動
公園	・植栽の剪定による周囲からの見通しの確保 ・夜間における照度の確保 ・街頭緊急通報装置
駐車場	・自動ゲート管理システム ・周囲からの見通しの確保 ・夜間における照度の確保
駐輪場	・管理人の配置・自動ゲート管理システム ・ロック機能付きサイクルラック・防犯カメラ

住宅や商業施設等においてはどのような着眼点が必要かを示したものがスライドです。

このような着眼点に基づく対策が必要です。

## 通学路の安全確保(除く学校施設)



今回は地域防犯活動の実践事例を紹介致します。

## 住宅及び商業施設等の防犯指針



	住宅	商業施設
監視性確保	・周囲及び住戸内からの見通しの確保	敷地内の屋外各部及び建物内の視線を遮る物品除去等により多くの人の視線を確保
領域性の確保	・居住者の帰属意識向上	防犯責任者及び従業員の防犯意識の向上等により犯罪の起きにくい領域確保
接近の制御	・塀・門扉等の設置	敷地内の配置や動線を防犯に配慮 防犯設備等の設置
被害対象の強化・回避	・住戸内侵入を断念させるべく窓や扉の強化	窓、扉等の構造、盗難防止タグ等